

提案内容						提案者情報						
提案番号	提案名	概要	連携希望企業等	連携できる内容	企業に求めること	学部・学科	職階	氏名	学位・資格	専門分野	研究テーマ	東広島市との既存連携事業
1	院内における感染制御の向上と患者の衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 各病院内における感染制御の向上と患者の衛生管理の手法を開発 病院薬剤部における薬剤師の自己研鑽への支援 	感染対策を推進する病院等施設等	<ul style="list-style-type: none"> 現場評価、感染制御手法の提案、患者の衛生管理手法の提案 研究成果の社会実装・社会貢献、研究フィールド 	<ul style="list-style-type: none"> 現場状況の公開、環境改善案の試行等 	薬学部薬学科	教授	佐和 章弘	博士（医学）	医療薬学、感染制御学	<ul style="list-style-type: none"> 1) 実効性を有する医療関連感染防止対策の確立に関する研究 2) 手術部位感染およびデバイス関連感染の防止に資するサーベイランスシステムの構築と発生要因に関する研究 3) 抗菌薬や消毒薬の臨床評価に関する研究 4) 薬剤による副作用発生の未然防止に貢献するシステム開発に関する研究 	
						薬学部薬学科	教授	山中 浩泰	学術博士	病原細菌学、生化学、分子生物学	<ul style="list-style-type: none"> 1) 心筋 X 線回折実験によるアクチン・ミオシン相互作用の解析 2) 心筋細胞内カルシウム動態の解析 3) 心臓エネルギー代謝の解析 4) 収縮蛋白モデル解析 	
						薬学部薬学科	准教授	木村 幸司	博士（薬学）、薬剤師	感染制御	<ul style="list-style-type: none"> 1) 病院感染管理に関する研究 サーベイランスシステムの開発導入とエビデンスに基づいた感染対策計画の提案 2) 薬剤管理指導に関する研究 癌化学療法施行時の害反応出現データ収集による害反応予測システムの開発 	
						薬学部薬学科	講師	小林 秀丈	博士（薬学）、薬剤師	細菌学	<ul style="list-style-type: none"> 1) アエロモナスによる腸管上皮バリア破壊機構の解析 2) アエロモナスの病原発現における宿主糖鎖の認識 	
						薬学部薬学科	特任助教	清家 総史	博士(薬学)、薬剤師	細菌学	<ul style="list-style-type: none"> 1) Aeromonas感染症予防に関する研究 Aeromonasが形成するバイオフィーム形成メカニズムの解析 2) Aeromonas感染症の病原性に関する研究 Aeromonasが遊離する外膜小胞(OMV)の細胞毒性メカニズムの解析 	
2	迅速診断技術・薬剤の開発	<ul style="list-style-type: none"> 病原性ウイルスであるインフルエンザウイルスやムンプスウイルスを簡便に（できれば家庭でも）検出できる方法の開発、薬剤耐性ウイルスの検出方法や効果のある薬剤を短時間で判別する方法の開発。 ウイルスが増殖するための機能を検出する事で、新たな薬剤（ウイルス増殖に必要な機能を停止させる物質）の探索。 	医薬機関等	<ul style="list-style-type: none"> 新たな感染検出方法・薬剤の提案 研究成果の社会実装・社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 提案方法の検証、薬剤の試作等 	薬学部薬学科	准教授	大坪 忠宗	博士（薬学）	有機合成化学	<ul style="list-style-type: none"> 1) シアリダーゼプローブの開発 2) ウイルス特異的蛍光プローブの開発 3) 蛍光組織染色プローブを用いた哺乳類シアリダーゼ活性部位の特定 4) ウイルスノイラミナーゼ特異的阻害剤の開発 5) 薬剤耐性インフルエンザウイルス検出法、有効薬剤判定法の開発 	科学の芽育成講座「蛍光物質の世界」「ノーベル賞反応の体験」「血液の検出をしてみよう！」
3	健康食品の開発	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な化学操作を活用した商品開発への技術・アイデア提供 食品成分等の血管・神経への健康増進作用の解析 	健康食品会社等	<ul style="list-style-type: none"> 新たな健康食品の提案 研究成果の社会実装・社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 提案食品の試作等 	薬学部薬学科	助教	寺岡 文照	博士（薬学）、薬剤師、危険物取扱者甲種	有機合成化学	<ul style="list-style-type: none"> 1) デングウイルス感染阻害剤の開発研究 2) 硫酸化単糖類の合成研究 	科学の芽育成講座「血液を検出してみよう」「目に見えない敵ウイルスをやっつけよう」「ノーベル賞反応の体験」「蛍光物質の世界」「実験を通して薬剤師の世界を体験しよう」
						薬学部薬学科	特任助教	宮崎 翔平	博士（薬学）、薬剤師	生化学、分子生物学、行動薬理学	<ul style="list-style-type: none"> 1) 血管形成関連遺伝子RasGRP2の機構解析に関する研究 2) 生活習慣病におけるToxic AGEsの影響に関する研究 3) 膵臓癌におけるHNRNPM発現減少の影響に関する研究 	
4	商品の開発（全般）	<ul style="list-style-type: none"> 感性工学、人間工学、AI（画像処理、自然言語処理）、統計学、多変量解析 による、製品とサービス開発・改善（各種企業） 人間工学とバイオメカニクスによる高齢者対策、製品改善 高齢者の視覚特性と生活環境の改善、床ずれ予防マットレスの開発、福祉機器開発（部分マヒ者の横倒れ防止クッションの開発等）、装具開発、立ち上がり支援、リハビリテーションゲーム開発 感性工学の基礎理論の開発と応用 感性工学データの多変量解析の開発、現実の商品開発への応用、自律ロボットと人とのかかわり、心理学測定法、品質管理、データビジュアライゼーション 洗濯乾燥機、シェーバー等の家電製品使用時の身体負荷測定と改善 	商品開発全般	<ul style="list-style-type: none"> 新たな商品の提案、商品の評価・改善提案 研究成果の社会実装・社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 提案商品の試作等 	健康科学部心理学科	教授	石原 茂和	博士（工学）	高齢者対策、人間工学、福祉・リハビリ機器開発、商品開発、感性工学	<ul style="list-style-type: none"> 1) 人間工学とバイオメカニクスによる高齢者対策、製品改善 高齢者の視覚特性と生活環境の改善、床ずれ予防マットレスの開発、福祉機器開発（部分マヒ者の横倒れ防止クッションの開発等）、装具開発、立ち上がり支援、リハビリテーションゲーム開発 2) 感性工学の基礎理論の開発と応用 感性工学データの多変量解析の開発、現実の商品開発への応用、自律ロボットと人とのかかわり、心理学測定法、品質管理、データビジュアライゼーション 3) 洗濯乾燥機、シェーバー等の家電製品使用時の身体負荷測定と改善 	

提案内容						提案者情報						
提案番号	提案名	概要	連携希望企業等	連携できる内容	企業に求めること	学部・学科	職階	氏名	学位・資格	専門分野	研究テーマ	東広島市との既存連携事業
5	生体情報の計測・評価・活用（商品改良）	・視線をはじめとする生体情報の計測・評価・活用、感性計測からのアドバイス ・生体情報計測による認知機能評価 ・視線を使って、やる気、意欲、集中レベルの評価・可視化、絵が上手な人の特徴抽出、香りや音楽、環境光がヒトに及ぼす影響について分析します。	商品開発全般	・新たな商品（改良）の提案、商品の評価・改善提案 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・提案商品の試作等	健康科学部心理学科	准教授	大西 巖	博士（工学）	心理と感性の計測・評価、感性情報学	1) 生体情報を用いた音楽、香り、広告デザインなどの心理評価 2) 視聴覚刺激に対する人間の心理・感性モデルの構築	
6	コミュニケーション研修	・コミュニケーション研修（各種企業）	一般企業（全般）	・研修講師 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・対象職員の募集等	健康科学部心理学科	准教授	鈴木 佳奈	博士（学術）	社会言語学、会話分析、エスノメソドロジー	1) 夫婦間、親子間のコミュニケーションに関する研究：「チーム育児」における父親・母親の協働と子どもからの働きかけ 2) 日本語母語話者間の日常会話に関する研究：会話における人の「こころの動き」の可視化 3) 大学生を対象としたコミュニケーション教育プログラムの開発：ディベートおよびプレゼンテーション授業プログラムの設計と実践	
7	いきいき職場づくり・障害者雇用推進	・職場環境改善提案、メンタルヘルス支援による、いきいき職場づくり、障害者雇用推進	一般企業（全般）	・職場環境改善提案、メンタルヘルス支援 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・対象職員の募集等	健康科学部心理学科	講師	中村 志津香	博士（心理学）、臨床心理士、公認心理師	臨床心理学、産業保健心理学	1) 労働者のメンタルヘルスを保持・増進させる要因に関する研究 2) コーピングの柔軟性に関係する認知機能に関する研究	
8	アセスメント力、傾聴スキル向上	・医療・福祉従事者への支援（アセスメント力、傾聴スキル向上）（病院等）	一般企業（全般）・病院福祉施設等	・メンタルヘルス担当者への支援 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・対象職員の募集等	健康科学部心理学科	特任講師	太田 真貴	博士（医学）、臨床心理士、公認心理師	臨床心理学	1) 心の健康増進、うつ病予防（ストレスマネジメント） 2) 精神疾患患者のリハビリや自立促進のための心理社会的支援の構築 3) 家族支援 4) 社会的孤立の防止	学んで輝くひと・まち塾～ボランティア発見講座（生涯学習課）
9	全身疾患に関わる口腔内細菌の遺伝子検査研究	・全身疾患に関わるう蝕や歯周病原因菌の遺伝子検査に関する研究 現在のメインテーマは、「口腔内細菌の遺伝子検査」である。う蝕や歯周病の原因となる口腔内細菌の中には、認知症や非アルコール性脂肪肝炎などの全身疾患の発症に関与している細菌が存在する。これらの細菌の有無を簡単に検出できる検出系の開発を進める。	歯科、検査会社、試薬会社等	・現場の実サンプル分析による、研究の早期展開と、検出方法の確立 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・分析サンプルの提供、検出方法の試行等	健康科学部医療栄養学科	教授	長嶺 憲太郎	博士（薬学）	分子生物学、生化学	1) 口腔内細菌の遺伝子検査 全身疾患に関与するミュータンス菌やジンジバリス菌の検討 2) 等温遺伝子増幅法（LAMP法）の応用 遺伝子診断技術の開発、研究ツールの開発 3) 血管形成機構の解明 RASGRP2タンパク質の機能解析	科学の芽育成講座「遺伝子の探索」（指導課）
10	スポーツ団体へのスポーツ栄養講習会・栄養サポート	・高校部活動やスポーツ団体へのスポーツ栄養講習会（双方の目的が合致した場合は栄養サポート可）	スポーツ団体・企業内運動部等	・運動に関連する栄養アドバイス・サポート ・研究成果の社会実装・社会貢献	・対象者の募集等	健康科学部医療栄養学科	特任講師	梶井 里恵	修士（臨床栄養学）、管理栄養士、公認スポーツ栄養士、健康運動指導士	スポーツ栄養学	1) 栄養介入と競技パフォーマンスに関する研究 2) 健康の保持増進のための運動と栄養に関する研究	
11	アウトドア用品を活用した災害ソーシャルワークの研究開発	・社会学におけるキャンプ研修において、関連する企業と連携（アウトドア関連企業等）し、災害ソーシャルワークの研修や、手法の研究・開発を行う。 ・大学の講義として「キャンプ研修」があり、キャンプインストラクターの資格が取れる講義だが、災害ソーシャルワークとして、現場にあるもので課題解決する力を身につけるプログラムとする。	アウトドア用品開発・販売企業等	・既存アウトドア用品の活用方法提案、新たなアウトドア用品の開発提案 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・アウトドア用品の授業への提供、活用方法や商品開発の試行・試作	健康科学部医療福祉学科	教授（学部長・医療福祉学専攻長）	岡本 晴美	博士（社会福祉学）、保育士、社会福祉士、精神保健福祉士	子ども家庭福祉、保育ソーシャルワーク、社会福祉教育	1) 社会福祉現場職員の人材育成に関する研究 職員の継続的就労と専門性の形成・継承 職場環境・職員集団づくりのためのシステム構築・研修プログラム開発 2) 変容をもたらすソーシャルワーク技法に関する研究	民間保育所等事業者選定委員会（保育課） 子育てサポート研修（保育課） 地方創生審議会（政策推進監）
12	地域福祉活動推進研修	・行政・社会福祉協議会等の地域福祉推進組織の職員向け研修 ・自治会・地区社協・まち協等の住民組織のリーダー向け研修 ・行政、社協などの福祉施設・機関、自治会や地区社協などの住民組織と連携・協働して実施するものを想定	福祉団体・地域団体等	・研修講師 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・研修の共同企画・実施	健康科学部医療福祉学科	准教授	渡辺 晴子	博士（社会福祉学）	社会福祉学	1) コミュニティワークの方法・技術に関する研究 2) 地域を基盤としたソーシャルワーク実習プログラムに関する研究 3) 増進型地域福祉の理論と方法に関する研究	東広島市都市計画審議会（都市計画課）
13	医療・福祉ソーシャルワーク研修	・認知症・障害者対応などの研修 ・これからの福祉施設の運営、医療・福祉専門職らに講義	福祉団体等	・研修講師 ・研究成果の社会実装・社会貢献	・研修対象者の募集等	健康科学部医療福祉学科	特任助教	田川 雄一	修士（医療福祉学）、社会福祉士	医療ソーシャルワーク	1) 救急救命医療の医療ソーシャルワーカーと患者・家族間における支援展開プロセスに関する研究 2) グラウンデッド・セオリー・アプローチ（M-GTA）を用いたソーシャルワーク支援の研究 3) 高齢者による転倒恐怖感の変化と自信形成プロセスに関する研究	サマーカレッジ（生涯学習課）